

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 21 日 (2019.11.21)

【公開番号】特開 2019-134734 (P2019-134734A)

【公開日】令和 1 年 8 月 15 日 (2019.8.15)

【年通号数】公開・登録公報 2019-033

【出願番号】特願 2018-17769 (P2018-17769)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 7 日 (2019.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容期間を発生可能であり、該受付許容期間において操作受付されると操作後演出を生じさせる操作受付手段と、

前記操作受け部を摸した摸画像表示を所定の表示領域に表示可能な摸画像表示手段とを備え、

前記受付許容期間では、特定種別の演出音が非抑制態様で出力されているなかでの操作受付が許容される場合と、前記特定種別の演出音が抑制態様で出力されているか、非出力の状態にされているなかでの操作受付が許容される場合とがあるようになっており、

さらに、

前記受付許容期間として、第 1 受付許容期間及び第 2 受付許容期間を含む複数の受付許容期間が用意されており、

前記第 1 受付許容期間は、前記特定種別の演出音が抑制態様で出力されているか、非出力の状態にされているなかで発生するものであり、当該第 1 受付許容期間が発生する場合、これに先立って第 1 前演出が実行開始されるようになっており、

前記第 2 受付許容期間は、前記特定種別の演出音が非抑制態様で出力されているなかで発生するものであり、当該第 2 受付許容期間が発生する場合、これに先立って第 2 前演出が実行開始されるようになっており、

前記第 1 前演出は、前記第 1 受付許容期間に対応する前記摸画像表示の少なくとも一部が前記所定の表示領域で視認可能とされる第 1 タイミングを跨るかたちで実行されて前記第 1 受付許容期間が発生しているなかでも実行されているものであり、且つ前記第 1 タイミングにおいては前記摸画像表示に対して重なる描写が現れる第 1 特定表示を表示しているものであり、

前記第 2 前演出は、前記第 2 受付許容期間に対応する前記摸画像表示の少なくとも一部が前記所定の表示領域で視認可能とされる第 2 タイミングを跨るかたちで実行されて前記第 2 受付許容期間が発生しているなかでも実行されているものであり、且つ前記第 2 タイミングにおいては前記摸画像表示に対して重なる描写が現れる第 2 特定表示を表示してい

るものであり、

前記第 1 タイミングにおいて前記第 1 特定表示のうち前記摸画像表示に対して重なる描写として表示されている部分の面積は、前記第 2 タイミングにおいて前記第 2 特定表示のうち前記摸画像表示に対して重なる描写として表示されている部分の面積よりも大きいようになり、

さらに、

前記第 1 受付許容期間と前記第 2 受付許容期間とは、1 つの変動パターン内で順次に発生しうるものであり、

さらに、

前記第 1 受付許容期間に対応する前記第 1 特定表示と、前記第 2 受付許容期間に対応する前記第 2 特定表示とは互いに異なる前演出表示としてそれぞれ表示されるものであるが、前記第 1 受付許容期間が発生する場合と前記第 2 受付許容期間が発生する場合とは同じ態様で受付許容音が可聴出力されうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

このような従来の遊技機では、遊技興趣が低下することが懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作を受ける操作受け部と、

操作機会が付与される受付許容期間を発生可能であり、該受付許容期間において操作受付されると操作後演出を生じさせる操作受付手段と、

前記操作受け部を摸した摸画像表示を所定の表示領域に表示可能な摸画像表示手段とを備え、

前記受付許容期間では、特定種別の演出音が非抑制態様で出力されているなかでの操作受付が許容される場合と、前記特定種別の演出音が抑制態様で出力されているか、非出力の状態にされているなかでの操作受付が許容される場合とがあるようになり、

さらに、

前記受付許容期間として、第 1 受付許容期間及び第 2 受付許容期間を含む複数の受付許容期間が用意されており、

前記第 1 受付許容期間は、前記特定種別の演出音が抑制態様で出力されているか、非出力の状態にされているなかで発生するものであり、当該第 1 受付許容期間が発生する場合、これに先立って第 1 前演出が実行開始されるようになり、

前記第 2 受付許容期間は、前記特定種別の演出音が非抑制態様で出力されているなかで発生するものであり、当該第 2 受付許容期間が発生する場合、これに先立って第 2 前演出が実行開始されるようになり、

前記第 1 前演出は、前記第 1 受付許容期間に対応する前記摸画像表示の少なくとも一部が前記所定の表示領域で視認可能とされる第 1 タイミングを跨るかたちで実行されて前記第 1 受付許容期間が発生しているなかでも実行されているものであり、且つ前記第 1 タイミングにおいては前記摸画像表示に対して重なる描写が現れる第 1 特定表示を表示してい

るものであり、

前記第 2 前演出は、前記第 2 受付許容期間に対応する前記摸画像表示の少なくとも一部が前記所定の表示領域で視認可能とされる第 2 タイミングを跨るかたちで実行されて前記第 2 受付許容期間が発生しているなかでも実行されているものであり、且つ前記第 2 タイミングにおいては前記摸画像表示に対して重なる描写が現れる第 2 特定表示を表示しているものであり、

前記第 1 タイミングにおいて前記第 1 特定表示のうち前記摸画像表示に対して重なる描写として表示されている部分の面積は、前記第 2 タイミングにおいて前記第 2 特定表示のうち前記摸画像表示に対して重なる描写として表示されている部分の面積よりも大きいようになり、

さらに、

前記第 1 受付許容期間と前記第 2 受付許容期間とは、1 つの変動パターン内で順次に発生しうるものであり、

さらに、

前記第 1 受付許容期間に対応する前記第 1 特定表示と、前記第 2 受付許容期間に対応する前記第 2 特定表示とは互いに異なる前演出表示としてそれぞれ表示されるものであるが、前記第 1 受付許容期間が発生する場合と前記第 2 受付許容期間が発生する場合とは同じ態様で受付許容音が可聴出力されうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】